

障第716号
平成20年2月4日

指定障害福祉サービス事業を実施する法人等の長 様

栃木県保健福祉部障害福祉課長

自動車等の安全運転の励行について（注意喚起）

本県の障害福祉行政の推進につきましては、日頃から多大な御理解・御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、新聞等で報道されたとおり、去る1月30日午後5時35分頃、障害者福祉施設の利用者送迎マイクロバスが、下校途中の中学生をはね、2人が死傷する痛ましい事故が発生しました。

改めて申し上げるまでもなく、交通事故は、人の生命、身体、財産を脅かすもので、当事者はもとより関係者等多くの人々の運命を一瞬にして変えてしまうものです。

本県は、人口千人当たりの保有自動車数が805台（全国第5位）、運転免許証保有率が67%（全国第2位）と移動手段を自動車に依存した生活スタイルが定着している一方で、平成19年、本県における人口10万人当たりの交通事故死者数は、7.39人で全国平均の4.49人を大きく上回り、全国ワースト5位と引き続き憂慮すべき現状にあります。

各施設、事業所におかれましては、運転業務に携わる職員をはじめ、利用者や全職員に対し、交通ルールを遵守し、安全運転の励行や交通事故防止等について、さらなる徹底を図られますようお願いいたします。

（参考）

本県の平成19年中の交通事故発生状況

発生件数	13,693件（前年比	1,318件）
負傷者数	17,618人（前年比	1,776人）
死者数	149人（前年比	28人）

（ 施設福祉担当 ）
028-623-3029